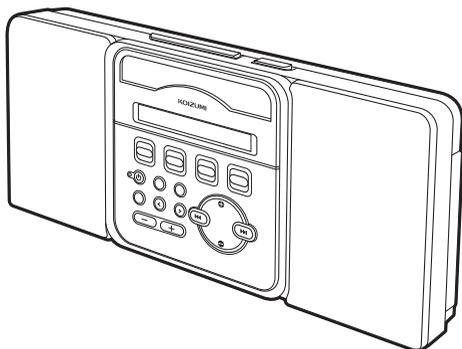


取扱説明書

(保証書別途添付)

このたびはコイズミCDシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。



目次

安全上のご注意	1~3	リピート演奏/ランダム演奏	14
ご使用になる前に	4	アラームのセット方法と使いかた	15~17
CDについて	4	アラームをセットするには	15
結露について	4	アラームを使うには	16
各部のなまえ	5~7	スヌーズ機能について	17
ハンドルの使いかた	7	イコライザー機能について	17
バックアップ電池について	7	スリープ機能	18
電源について	8	他の機器とのつなぎかた	19
家庭用電源で使うには	8	お手入れのしかた	20
乾電池で使うには	8	本体のお手入れ	20
時計の合わせかた	9	レンズのお手入れ	20
ラジオを聴く	10~11	仕様	20
プリセットの使いかた	11	故障かな?と思われたときは	21
CDを聴く	12~14	RESETスイッチ	21
ディスプレイの表示について	13	アフターサービスについて	22
いろいろな演奏のしかた	13	お客様の個人情報のお取り扱いについて	23
プログラム演奏	13	お客様相談窓口	23

安全上のご注意

- *ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- *ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性があるもの

絵表示例と絵表示の意味



○ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになられた後は、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告

煙や異臭、異音が出たり、落下や破損したときは本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。



本体内部に異物や水などがいった場合は、本体の電源を切り、コンセントからACアダプターを抜く

そのまま使用すると、事故の原因になります。
必ず使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

本体内部に金属物や燃えやすいものを入れない
事故や故障の原因となります。



電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)使用しない

火災・感電の原因となります。



風呂場では使用しない

火災・感電の原因となります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電圧で使用しない(日本国内専用)

火災・感電の原因となります。

本体の通風孔、CDの挿入口などから金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしない

お子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない

電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードが本体の下敷きにならないようにする
電源コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

電源コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。



万一、本体を落としたり、破損した場合は、本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

雷が鳴ったら、機器の金属部やACアダプターに触れない また屋外で使用しない

落雷や誘電雷により感電・やけど・機器の焼損の原因となります。

使用しているときはすぐに機器から離れてください。



濡れた手でACアダプターを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

事故やケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



ACアダプターのプラグは清潔にする
刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は拭き取る

ショート・火災の原因となります。



安全上のご注意

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない

落ちたり、倒れたりしてケガの原因となることがあります。

油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

異常に温度が高くなる場所に置かない

本体の変形・変質・火災・故障の原因となることがあります。異常に温度が高くなる場所、直射日光の当たる高温の場所（自動車内など）には置かないでください。



電源コードを熱器具に近付けない

電源コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

レーザー光線をのぞき込まない（CD部）

レーザー光が目当たると視力障害を起こすことがあります。

指定以外の乾電池、新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しない

乾電池の破裂・液もれにより、火災・ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池やボタン電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない

乾電池やボタン電池の破損・液もれにより、火災・ケガの原因となることがあります。

テレビ、オーディオ機器等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する
接続は指定のコードを使用する

乾電池やボタン電池のプラス・マイナスは正しく入れる

乾電池やボタン電池の発熱・破裂・液もれにより、火災、ケガや周囲を汚損する原因となることがあります。

乾電池は幼児の手の届かないところに保管する
万一飲み込んだ場合にはただちに医師とご相談ください。



はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。特にヘッドホンをご使用になるときは注意してください。



旅行などで長期間、ご使用にならないときは必ずACアダプターをコンセントから抜いておく
火災の原因となることがあります。

お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行う

感電の原因となることがあります。



ACアダプターを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

移動させる場合は、本体の電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行う

接続コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長時間使用しないときは乾電池を取り出しておく
乾電池の液もれで回路がショートし、火災・ケガ・汚損の原因となることがあります。

幼児がCDの挿入口に、手を入れないように注意する

ケガの原因となることがあります。



ご使用になる前に

ご注意

●次のような場所では使用・保管しないでください。

- 直射日光を浴びる場所や暖房器具のそば。
- ちりやほこりなどの多い場所。
- 風呂場など湿気の多い場所。
- テレビやチューナーなどのそば。

雑音や画像の乱れが起こる場合があります。できるだけ離すか、同時使用を避けてください。

●温度が低い環境で操作されると、まれにCDドアの開閉動作が遅くスムーズでない場合があります。

その場合は、あたたかい場所に移動し、しばらくしてから使用してください。

●キャッシュカードや定期券などの磁気カード類、録音テープ、時計などを近づけないでください。

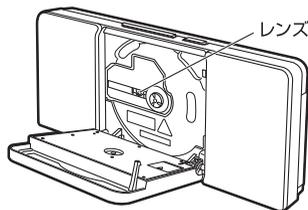
●レンズにほこりがつかないように使用しないときは、CDドアを開けておいてください。またレンズにはさわらないようにしてください。

●本体の分解・改造は絶対にしないでください。

結露について

周辺の温度が急激に変化した場合、レンズが結露することがあります。レンズに水滴がついた状態では正しく演奏できません。

このような場合、電源を入れ、CDドアを開けたまま約1～2時間たってから使用を開始してください。



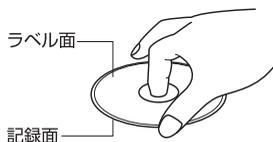
CDについて

CDの種類

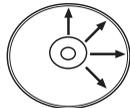
- Compact Disc Digital Audio (CD-DA) マークの入ったディスクをご使用ください。
- CD-R/RWの場合は、CD-DA (Compact Disc Audio) フォーマットで記憶されたディスク(ファイナライズされたもの※)を再生することができます。ただし、ディスクおよび記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。
※音楽用CD-R/RW再生対応機器で再生できるように処理すること。
- コピーコントロールCDやCD規格外の特殊形状ディスクを使用される場合、再生・音質の保証はしかねます。

CDの取り扱い

※記録面に触れないように、CDの端を持ってください。



※CDに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、中心から端へとふき取ってください。



※記録面やラベル面に、紙やテープなどを貼らないでください。またラベルがはがれたCDは使用しないでください。



ご注意

円形以外(ハート型など特殊形状)のディスク、ひびやそりのあるディスクは絶対に使用しないでください。

各部のなまえ

正面

ディスプレイ

「スヌーズ/ライト」ボタン

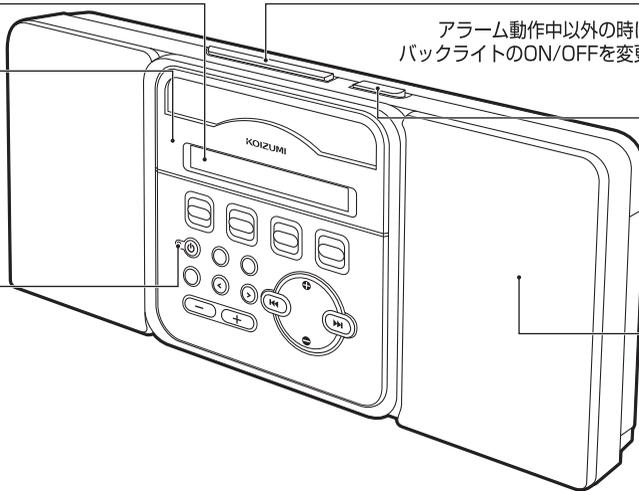
CDドア

アラーム動作中以外の時に押すとディスプレイのバックライトのON/OFFを変更することができます。

「押す-あける」ボタン

電源ランプ

スピーカー



背面

電池ふた

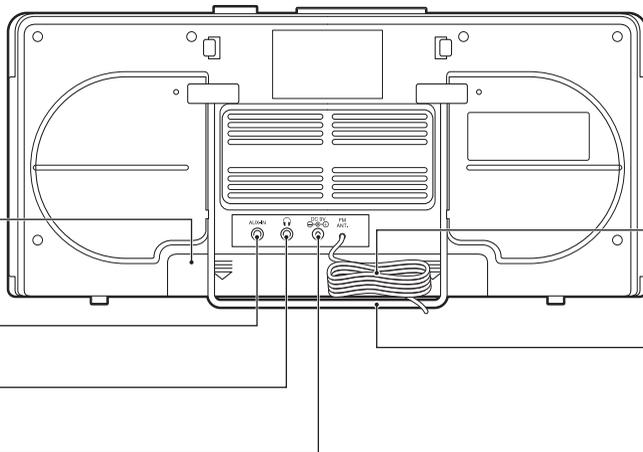
FMアンテナ

AUX IN端子

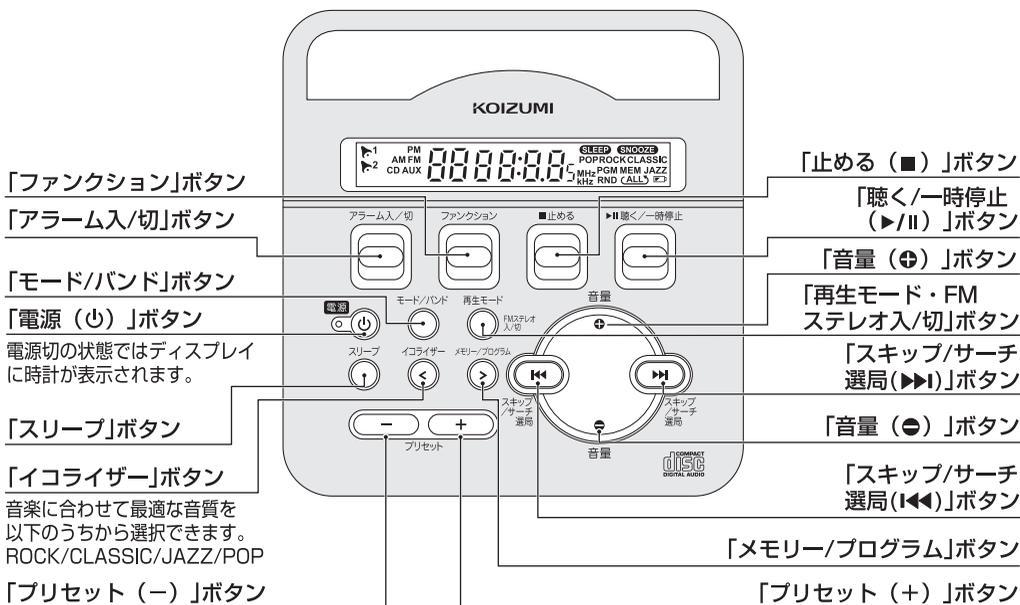
ハンドル

ヘッドホン端子

DC INジャック
(ACアダプター差込口)

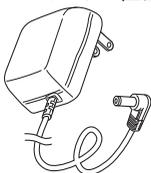


操作部



付属品 ※以下の付属品が同梱されていることを確認してください。

●ACアダプター(型番：SAD-9001)



●取扱説明書



●保証書

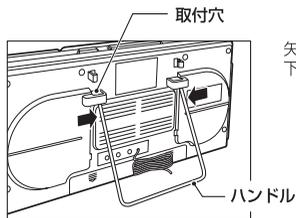
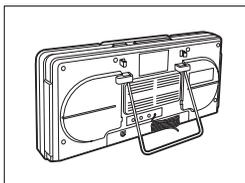


各部のなまえ

ハンドルの使いかた

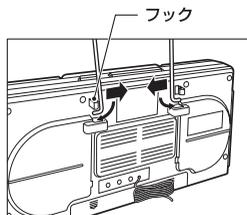
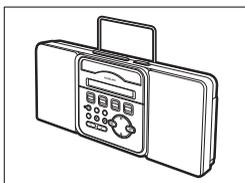
この製品はハンドルを起こし、卓上用として使用します。

卓上用



矢印の方向にハンドルを押し、下に引くと取付穴から取りはずせます。

持ち運び/壁掛け用



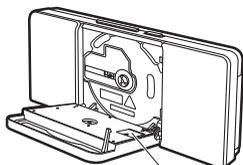
フックにハンドルがかかるように、ハンドルを内側へ押さえながら取付穴に差し込みます。正しくセットしないと落下や転倒の原因となります。

ご注意

壁掛けする際は、壁の厚さが10mm以上の板、もしくは
棧のある場所に取り付けてください。土壁、繊維壁には
直接掛けないでください。使用中に落下するおそれがあ
ります。

バックアップ電池について

停電時や乾電池切れの時に、設定した時計機能等を一時的に記憶しておくための電池です。



ご注意

本機はバックアップ電池がなくても動作しますが、停電時や
ACアダプターを抜くと、時計機能等を維持しません。

ご使用前に

保護シートを取り除いてください。

- 電池ぶたをスライドさせずします。
- 保護シートを取り除き、電池ぶたをもとに戻します。

バックアップ電池の交換目安

- バックアップ電池の交換目安は、ACアダプターを常時接続した状態で約1年です。ACアダプターを外した状態では消耗が早くなります。

電源について

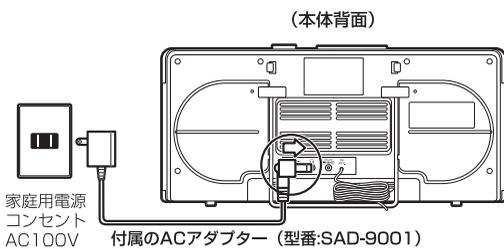
家庭用電源で使うには

1. ACアダプターの供給プラグを本体のDC INジャックへ差し込む。
2. ACアダプターをコンセントへ差し込む。

※使用中、ACアダプターが熱くなることがありますが異常ではありません。

ご注意

- ACアダプターを抜くときは、電源コードを持たずに必ずACアダプターを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。電源コードに傷がついて、火災や感電の原因となります。
- ACアダプターを本体に差し込むときは、操作部分を触らないでください。電源を入れた後、操作ボタンが正しく動作しないことがあります。



※付属のACアダプターは、SAD-4338専用です。他の製品には使用しないでください。

乾電池で使うには

※本機からACアダプターを取り外してください。

1. 電池ぶたを開ける。
2. 単3形乾電池6本(別売)を右図のように入れ、電池ぶたを閉める。

ご注意

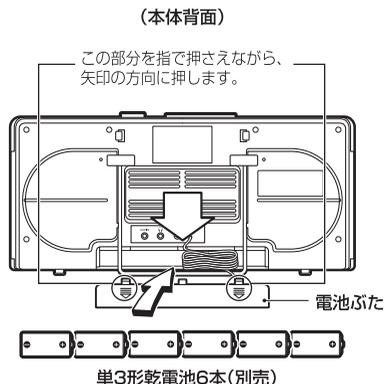
- 乾電池の破損・液もれ防止のために次のことはお守りください。
- 長時間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。長時間未使用の場合、液もれを起こすことがあります。
 - 使い切った乾電池はすぐに取り出し、分別廃棄してください。
 - 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ⊕プラスと⊖マイナスは正しく入れてください。
 - 火の中への投入や、ショート、分解、加熱などはしないでください。

乾電池の交換目安

乾電池が消耗してくると、CDが正常に動作しない、音が小さくなる、雑音が多くなるなどの現象が生じます。新しい乾電池と交換してください。

ディスプレイのバックライトについて

ボタン操作後、約4秒後に自動的にバックライトが消灯します。



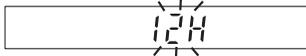
時計の合わせかた

- 電源切の状態、約8秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

電源を切った状態で

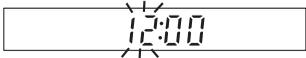
1. 「モード/バンド」ボタンを長押しする。

- 「ディスプレイ」に「12H」が点滅表示します。



2. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンで12Hか24Hを選ぶ。

- 下図は12時間表記に設定しています。

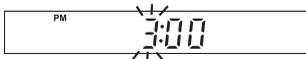


3. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- 「時」が点滅表示します。

4. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンで時刻を選ぶ。

- 下図は時刻をPM3:00に設定しています。

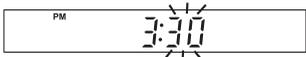


5. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- 「分」が点滅表示します。

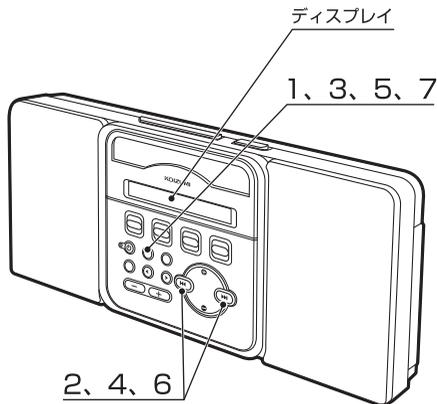
6. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンで分を選ぶ。

- 下図は30分に設定しています。



7. 「モード/バンド」ボタンを押す。

- 時刻設定を完了します。



ラジオを聴く

1. 「電源(⏻)」ボタンを押し、電源を入れる。

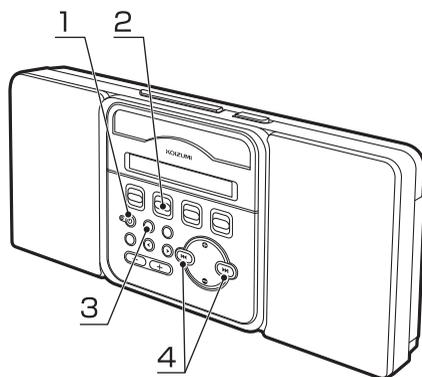
- 電源ランプが点灯します。

2. 「ファンクション」ボタンを押してラジオモードにする。

3. 「モード/バンド」ボタンを押して、FM、AMを選ぶ。

4. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。

- 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを長押しすると、オートチューニングとなり、受信できる放送局を自動的に探します。

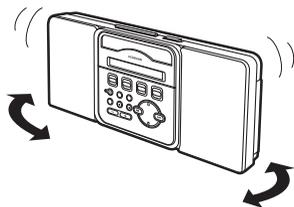


設置場所について

ラジオをきれいな音でお楽しみになるには、なるべく窓ぎわの電波の届きやすいところに置いてご使用ください。

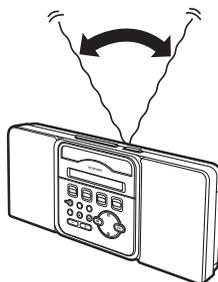
●AM放送の場合

本体を動かし、もっとも良く聴こえるところに設置してください。
(アンテナは本体内蔵)



●FM放送の場合

できるだけ高いところにアンテナを張ってください。



ラジオを切る 「電源(⏻)」ボタンを押して、電源を切ってください。

ラジオを聴く

プリセットの使いかた

- お好みの放送局をAM10局、FM10局まで記憶させておき、簡単に呼び出すことができます。
- 「メモリー/プログラム」ボタンを押し、約5秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

放送局を記憶するには

1. 「スキップ/サーチ選局(◀◀)(▶▶)」ボタンを押して、聴きたい放送局を選ぶ。

- 下図はFM80.2MHzを選局している場合です。



2. 「メモリー/プログラム」ボタンを押す。

- プリセット番号が点滅します。

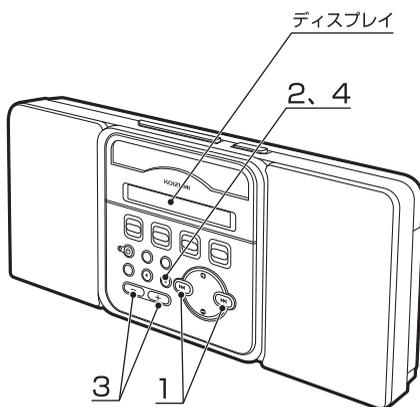
3. 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、記憶させたいプリセット番号を選ぶ。

- 下図はプリセット番号3を選んでいる場合です。



4. 「メモリー/プログラム」ボタンを押す。

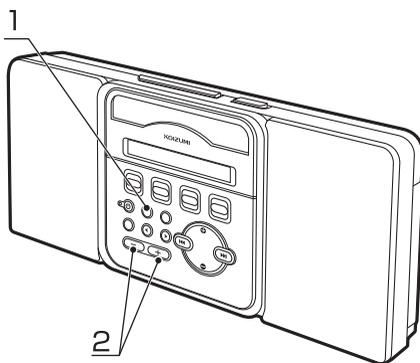
- 選択した放送局が記憶されます。
- 新しい放送局を記憶させると、その番号に記憶されていた前の放送局は消え、上書きされます。



記憶させた放送局を聞くには

1. 「モード/バンド」ボタンを押して、FM、AMを選ぶ。

2. 「プリセット(+)(-)」ボタンを押して、聴きたいプリセット番号を選ぶ。



CDを聴く

1. 「電源(⏻)」ボタンを押し、電源を入れる。

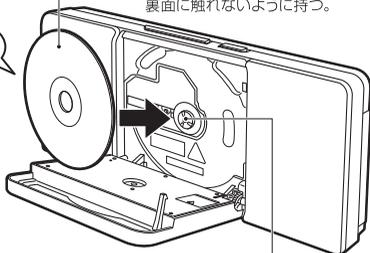
- 電源ランプが点灯します。

2. 「押す-あける」ボタンを押し、CDドアをあげ、CDをセットする。

- ※CD-R/RWに記録されたCD、コピーガード付きのCDは再生できない場合があります。

ラベル面を手前に、裏面に触れないように持つ。

カチッ



CDを中心軸に合わせ、CD穴の近くを押す。

3. CDドアを閉じる。

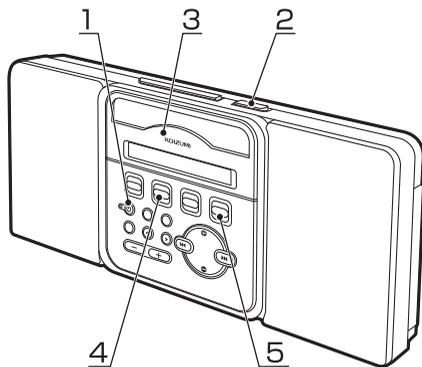
- CDドアを「カチッ」と音がするまでしっかり閉めます。

4. 「ファンクション」ボタンを押して、CDモードにする。

- ディスプレイに総曲数と総演奏時間が表示された後、1曲目から演奏が自動的に始まります。
※CDを入れ替えた時は自動的に始まりません。
- 全曲演奏が終わると、自動停止します。
- 演奏停止後、無操作の状態でも約1分間経過すると自動的に電源が切れます。

ご注意

CDドア内部にCDレンズ保護シートがはめられています。ご使用前に保護シートを取り外してください。



〈ディスプレイ〉

(例) 演奏中

曲番号 再生時間

CD 01 0:33

一時停止中

CD 01 0:33

曲番号と再生時間が点滅

音量を調節する	「音量(+) (-)」ボタンを押す。	早送り・早戻しする	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンを押し続ける。 ● ボタンから指を離すと演奏に戻る。
演奏を止める	「止める(■)」ボタンを押す。	曲の頭を探す(スキップ)	演奏中に 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンを押す。
一時停止をする	「聴く/一時停止(▶▶)」ボタンを押す。 ● 演奏に戻るにはもう一度押す。		一時停止中/停止中に 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで聴きたい曲を選んだ後、「聴く/一時停止(▶▶)」ボタンを押す。

CDを聴く

ディスプレイの表示について

ディスプレイに「no cd」「Err」が表示される場合、以下の項目を確認してください。

- CDが正しくセットされていますか？
- CDの裏表を間違えていませんか？
- レンズが汚れていませんか？(P. 20参照)
- CDが汚れたり、傷ついていますか？
- 使用できないCDを挿入していませんか？(P. 4参照)

いろいろな演奏のしかた

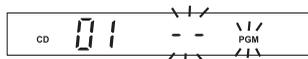
プログラム演奏 (お好みの曲を予約順に聴く)

- 約30秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

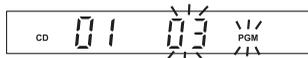
停止中に

1. 「メモリー/プログラム」ボタンを押す。

- 「ディスプレイ」にプログラム番号が表示され、「--」と“PGM”が点滅表示されます。

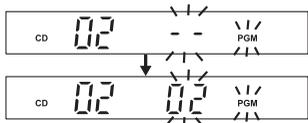


2. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンでお好みの曲を選び、「メモリー/プログラム」ボタンを押して登録する。



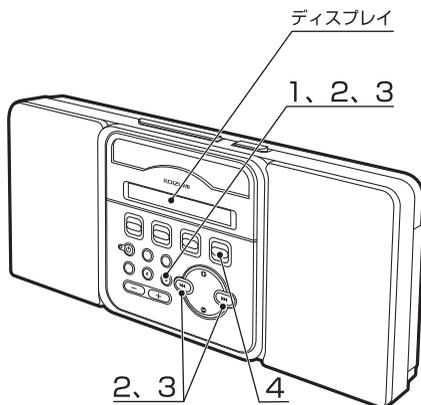
3. 上記2の操作を繰り返し予約していく。

- 最大20曲までお好みの曲を予約順に聴くことができます。



4. 「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

- プログラム演奏が始まります。
- プログラム演奏中は“PGM”が点灯します。プログラムを解除すると“PGM”の表示が消えます。



<ディスプレイ>

(例) プログラム演奏中



プログラム演奏終了後
同じプログラムで演奏する

再度「メモリー/プログラム」ボタンを押して、
CD操作部の「聴く/一時停止(▶||)」ボタンを押す。

プログラム演奏を解除する

CDドアを開ける。

演奏停止状態で「止める(■)」ボタンを押す。

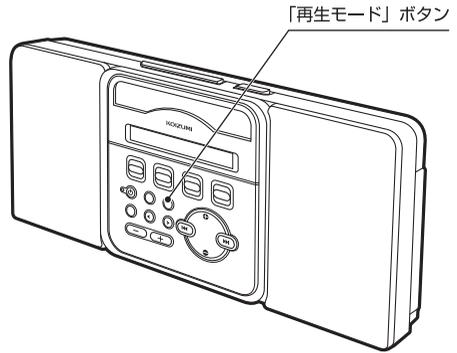
リピート演奏/ランダム演奏

演奏中/一時停止中/停止中に

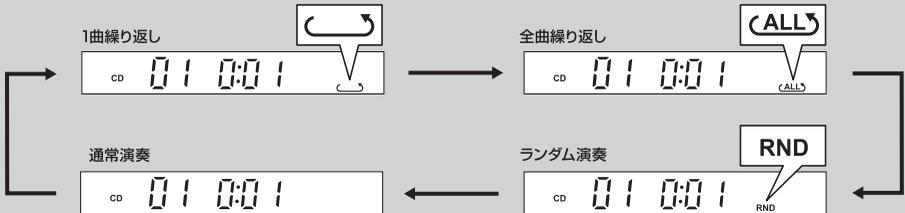
「再生モード」ボタンを押す。

- 「再生モード」ボタンを押すごとに設定が変わります。
- 1曲繰り返し …… お好みの1曲を繰り返し演奏します。

- 全曲繰り返し …… 全曲を繰り返し演奏します。
(ALL)
- ランダム演奏 …… 演奏中の曲が終了後、ランダム演奏が始まります。
RND
演奏停止中から演奏を始めた場合、トラック1から始まります。
演奏中に「止める(■)」ボタンを押すと、解除されます。



(ディスプレイ)



ご注意

- 本機は、CD-R/RW録音機器で作成した音楽用CD-R/RWディスクの再生も可能です。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。
- CD-R/RWを入れた場合、演奏できる状態になるまで15秒前後かかります。
- コピーガード付のCDは再生できない場合があります。
- 直接音楽ファイルを記録したディスク(MP3ディスクやWMAディスク等)は再生できません。

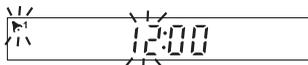
アラームのセット方法と使いかた

アラームをセットするには

- 設定した時刻にお好みの音源を鳴らすことができます。音源は、“電子音”、“CD”、“ラジオ”の3種類から選べます。あらかじめ「時計の合わせかた」を参照して時計を合わせてください。
- 約10秒以内に操作しないと、初期状態に戻ります。

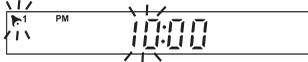
1. 「アラーム入/切」ボタンを長押しする。

- 「ディスプレイ」に、アラーム1の“時”と“▶1”が点滅表示します。



2. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンでアラームの時刻を選ぶ。

- 下図は時刻をPM10:00に設定しています。

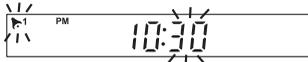


3. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- “アラーム1の”分”と“▶1”が点滅表示します。

4. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンで分を選ぶ。

- 下図は30分に設定しています。



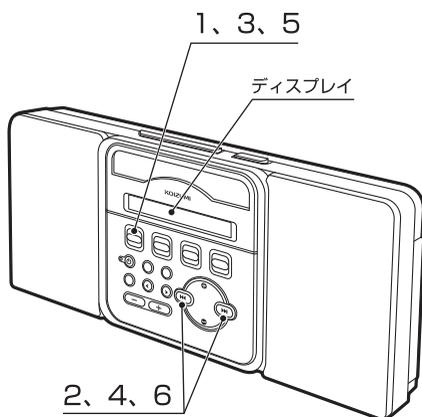
5. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- “b b” (電子音)、“r r d” (ラジオ)、“c d” (CD)のどれかが点滅表示します。
- 初期設定は“b b” (電子音)が点滅表示します。



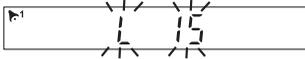
6. 「スキップ/サーチ選局 (◀▶)」ボタンでアラーム音源を選ぶ。

- “CD”を選ぶときは、あらかじめCDを本体にセットしてください。
- “ラジオ”を選ぶときは、あらかじめお好みの放送局に合わせてください。



7. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム音量が点滅表示します。

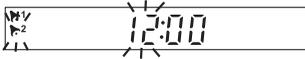


8. 「スキップ/サーチ選局(◀▶)」ボタンで音量を選ぶ。

- 音量は「L10」～「L30」の範囲となります。

9. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

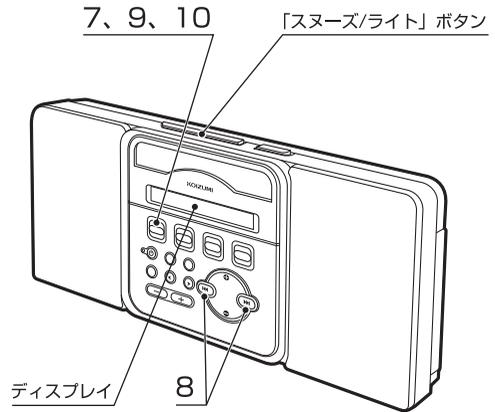
- 「アラーム2の“時”と“分”」が点滅表示します。



- 手順2～8を繰り返すと、アラーム2の設定ができます。
- アラーム2の設定後、アラーム1・2が表示されます。

10. 「アラーム入/切」ボタンを押す。

- アラーム1・2の表示が消えます。



途中で設定を
確定する

「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

初めから設定を
やり直す

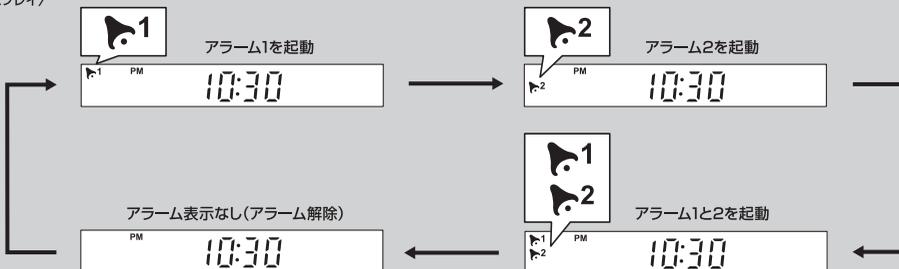
「アラーム入/切」ボタンを長押しする。
•手順1に戻ります。

アラームを使うには

「アラーム入り/切」ボタンを押す。

- 「アラーム入/切」ボタンを押すごとに設定が変わります。

〈ディスプレイ〉



- アラームが起動すると徐々に音が大きくなり、設定した音量まで上がります。
- アラーム起動中はアラーム番号が点滅表示されます。
- ラジオ・CDアラーム起動時、アラームを止めずに約30分間動作した後に翌日の同時刻までアラームは停止します。
- 電子音アラーム起動時、アラームを止めずに約3分間経過すると自動でスヌーズ機能になります。

アラームのセット方法と使いかた

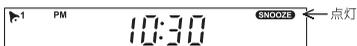
スヌーズ機能について

- 鳴っているアラームを一時的に停止させます。

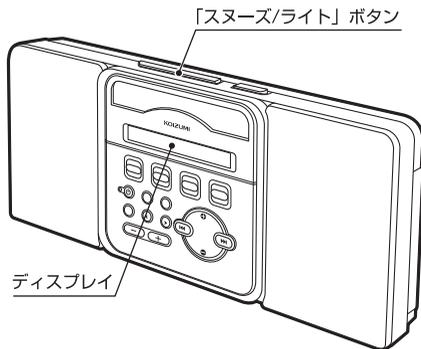
アラーム起動中に

「スヌーズ/ライト」ボタンを押す。

- 一時的にアラームが停止します。約10分間停止後、再び鳴り始めます。
- スヌーズ起動中は「ディスプレイ」にスヌーズ表示が点灯します。



- スヌーズ機能は4回目のアラーム後、設定した翌日の同時刻まで停止します。



スヌーズ機能を止める

「アラーム入/切」ボタンを押す。

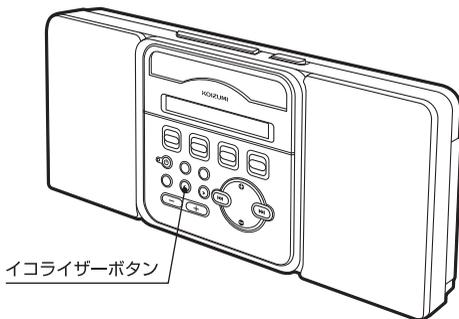
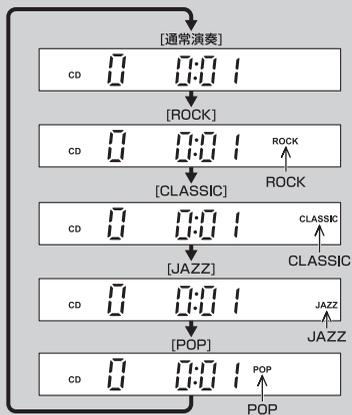
イコライザー機能

- 音源をお好みの音質で聴くことができます。

「イコライザー」ボタンを押す。

押すごとに設定が変わります。

〈ディスプレイ〉



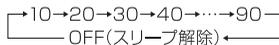
スリープ機能

- 指定した時間が経つと自動的に本機の電源が切れるよう設定できます。

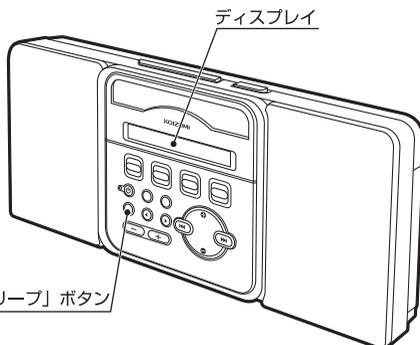
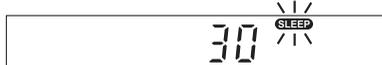
電源がONの状態

「スリープ」ボタンを押す。

- 「スリープ」ボタンを押すたびに、10分間隔で指定したい時間を設定できます。



- 「ディスプレイ」に「SLEEP」が表示されます。
- 指定したい時間に合わせた後、「SLEEP」表示は点滅から点灯に変わり、時間が設定されます。



スリープを
解除する

「ディスプレイ」に「OFF」が表示されるまで、「スリープ」ボタンを押す。

残り時間を
確認する

「スリープ」ボタンを1回押す。
残り時間が表示されます。

他の機器とのつなぎかた

- お手持ちのオーディオ機器をつないで、本機をスピーカーとして使用することができます。

1. 本体背面のAUX IN端子とお手持ちの機器の出力端子をステレオケーブル(別売)でつなぐ。

2. 本機の「電源(⏻)」ボタンを押し、電源を入れる。

- 電源ランプが点灯します。

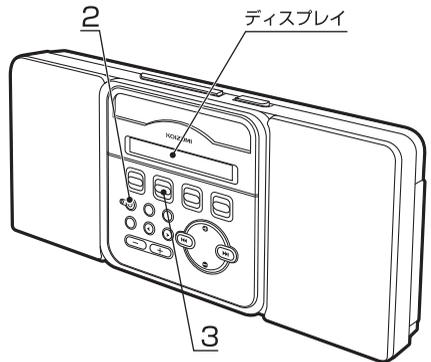
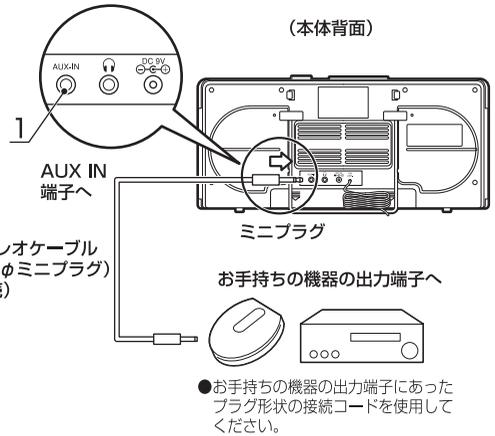
3. 「ファンクション」ボタンを押して、AUXモードにする。

- 「ディスプレイ」に“AUX”が表示されます。



4. お手持ちの機器の演奏をはじめる。

- お手持ちのオーディオ機器の出力が小さく、音がうまきこえない場合があります。その場合、本機とお手持ちの機器の音量を調節してください。



お手入れのしかた

本体のお手入れ

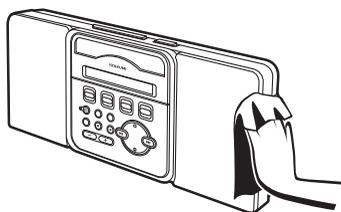
乾いた布などで拭いてください。

汚れがひどいとき

中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとってください。その後、から拭きしてください。

ご注意

ベンジンやアルコール、シンナーなどでは拭かないでください。
本体を傷める原因となります。



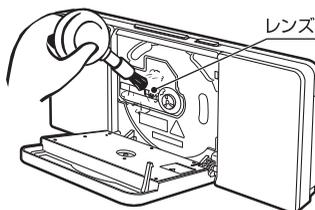
レンズのお手入れ

ごみやほりがついた場合

レンズを市販のプロアーで2~3回吹き、プロアー先端のブラシでごみやほりをはき出します。最後にもう一度レンズをプロアーで吹いてください。

ご注意

レンズには指紋や汚れをつけないようにしてください。



仕様

本体

受信周波数	FM: 76.0~108.0MHz AM: 522~1629kHz	電源	2電源方式 ● AC100V 50/60Hz(付属ACアダプター使用時) ● 電池 単3形乾電池×6本(別売)
アンテナ	FM: ワイヤアンテナ AM: フェライトバーアンテナ内蔵	電池持続時間 (アルカリ乾電池使用時)	CD再生時(JEITA): 約4.8時間 ラジオ受信時(JEITA): 約22時間
スピーカー	7.7cm(8Ω)×2個	消費電力	15W
入力端子	AUX IN端子×1	最大外形寸法	約318(幅)×53(奥行)×142(高さ)mm
出力端子	ヘッドホン端子×1	質量	約0.95kg(乾電池を除く)
実用最大出力	2W+2W(JEITA)	付属品	ACアダプター(型番:SAD-9001)×1、 バックアップ電池(型番:CR1616)×1、 取扱説明書(本書)×1、保証書×1

ACアダプター SAD-9001

入力	AC100V 50/60Hz 18VA	コード長	約1.9m
出力	DC9V 1000mA	プラグ形状	φ3.5mm

※本機の仕様及び外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

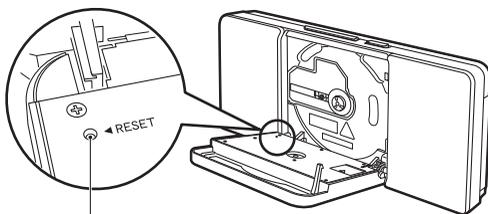
故障かな？と思われたときは

	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない。	乾電池は正しい方向で入っていますか？	乾電池の +- を確かめてください。
	ACアダプターが抜けていませんか？	確実に差し込んでください。
CDの演奏が始まらない。	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。
	CDの表裏を間違えていませんか？	ラベル面を上にしてください。
	レンズが汚れていませんか？	お手入れのしかたを参考にクリーニングしてください。(P. 20 参照)
	レンズに霧や水滴がついていませんか？	CDを取り出してCDぶたを開け、1時間程度置いてください。
CDが入っているのに「no cd」「Err」と表示する。	CDが汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	ファイナライズ処理(通常のCDプレイヤーで再生できるようにする処理)をされていないCD-R/CD-RWは再生できません。	
	CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合があります。	CDを替えて試してください。
CDの音が飛ぶ。	強い振動を与えていませんか？	振動を与えないでください。
	CDがひどく汚れていませんか？	汚れを落としてください。
	CDに大きな傷はありませんか？	CDを替えて試してください。
	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池と交換してください。
ラジオに雑音が入る。	他の機器のリモコンを近くで使用していませんか？	他の機器のリモコンを離してください。
	テレビの近くで使用していませんか？	テレビから離してください。またはテレビの電源を切ってください。

RESETスイッチ

使用中、ボタン操作を受けつけない時や動作がおかしい時は「RESET」スイッチを押してください。

- 先の細いもので押してください。
- 「RESET」スイッチを押すと出荷時の初期状態になります。時刻設定、アラーム設定等はすべて消去されます。



RESETスイッチ

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ステレオCDシステムの補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

愛情点検

★長年ご使用の音響機器の点検を！



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- ACアダプターや電源コードが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中 止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントからACアダプターを抜いて必ず販売店にご相談ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

受付時間：平日9：00～17：30
(土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

2016年5月現在(所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)